

2025 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス
代 表 者 名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之
(コード番号：6200 東証プライム)

**神戸大学の DX 人材育成パートナーに選定
～大学職員の DX 人材育成に向けて総合的にご支援**

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」と、グループ企業で DX 教育事業を担う株式会社インソースデジタルアカデミー（本社：東京都文京区、代表取締役執行役員社長：金井大介、以下「IDA」）は、この度 1902 年に神戸高等商業学校として創立され、「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」へと発展を続ける国立大学法人神戸大学（学長：藤澤正人、兵庫県神戸市、以下「神戸大学」）の職員向け DX 人材育成に向けた総合的なご支援を実施することをお知らせします。

当社グループでは、IDA を中核にして、日本経済再生の鍵となる DX 実現を「デジタル人材は内部人材から育成する」をキーワードに、数多くの企業・行政機関の DX 人材育成研修を通じて手掛けてまいりました。神戸大学が、単なる改善やデジタル化の推進にとどまらず、分野や組織の壁を越えた協力関係を発展させる取り組みとして、俯瞰的な視座からあるべき姿を見定め、その実現に向けた課題を抽出・明確化するというアプローチのもとで進める変革を「DX」と位置付けられている中で、これまでの実績を評価いただき、神戸大学の職員向け人材育成におけるパートナーとして選定いただきました。幹部職員向け研修をはじめ、事務職員等を対象とした DX アセスメントや DX リテラシー研修、DX アセスメントの結果に基づいて選定された DX 推進担当・旗振り役候補者向けの DX 専門研修まで、幅広いご支援を通じて、組織全体での DX 推進に向けた機運を醸成し、大学全体の DX 実現を一層加速させることを目指します。

IDA の DX 研修の特徴は、現場で実際に役立つことに重点を置き、現状分析や課題発掘・問題解決手法等のスキルと、ツールとしての IT スキルを組み合わせた点にあります。また IT リテラシー初心者向けの基礎研修から中級者・上級者向けの専門研修まで幅広いラインアップを備えている点も挙げられます。

当社グループは、今後も神戸大学の研修パートナーとして、DX 実現の成果創出に向けて、DX 人材の育成を末永くご支援いたします。

今回、実施するご支援の概要は以下の通りです。

実施時期	2025 年 7 月～2025 年 12 月
対象者	幹部職員、事務職員等など約 750 名
概要	① 幹部職員向け研修の実施 ② 事務職員等向けの DX アセスメントの実施 ③ DX 推進担当・旗振り役候補者向け専門研修の実施（DX を推進する上で必要な課題設定・仮説構築・業務整理スキルの習得から、データや生成 AI の利活用を学んだ上で企画書を作成して発表までを実施） ④ 事務職員等向けの DX リテラシー研修の実施（公開講座での DX 研修の受講）

当社グループは、今後もお客さまの事業計画実現のお手伝いを積極的に実施してまいります。

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース <https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して) 社長室 (井上・下地)

TEL:03-5577-2283

(サービス内容に関して) インソースデジタルアカデミー(秋元)

TEL:03-5577-3203